

平成 30 年度第 2 回機器及び安全に関する委員会 議事録

日時：平成 30 年 10 月 5 日（金） 17:30～19:00

場所：日本超音波医学会事務局会議室

参加者（15 名、敬称略）：秋山いわき、菊池昭彦、工藤信樹、石原謙、梅村晋一郎、尾本きよか、桑田知之、近藤隆、坂田好美、笹沼英紀、谷口信行、内藤みわ、野村英之、新田尚隆（記録）

オブザーバー：林秀樹（千葉大フロンティア医工学センター）

1. 前回議事録確認

- ・ 前回議事録を承認した。

2. 今期の活動について

- ・ 今年度総会資料に掲載した内容を中心に活動する旨確認した。

3. 委員の追加について

- ・ 新たな委員の追加について承認された。

4. 超音波凝固切開装置について

- ・ 林秀樹先生（千葉大フロンティア医工学センター）より、超音波凝固切開装置の現状と課題についてご説明頂き、本委員会としての対応を議論した。

5. SWE（shear wave elastography）の標準化小委員会について

- ・ 委員欠席のため、次回報告となった。

6. 経膈探触子の消毒法に関する小委員会報告

- ・ プローブの消毒に関する国際動向について注視してゆく旨確認した。

7. 音響放射力検討小委員会報告

- ・ 10 月 26 日に小委員会を開催する予定。

8. IEC/TC87 オロモーツ会議報告

- ・ IEC/TC87 における議論の進捗について説明がなされた。

9. その他

- ・ 来年度の学術集会における本委員会企画セッションについて今後検討する。
- ・ JIS T 0601-2-37:2018 が 10 月 1 日に発行された。

以上